



# mIRaI 通信

2学期ラスト号!

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～



## 年明けと共にトイレ使用開始!?



9月より工事に入りましたトイレ工事。生理現象に関することだけに、不便をかけたが、ついに完成間近となりました。

22日の午後には検査を受けて「使用オッケー」となりますので、生徒のみなさんが初使用となるのは、きりの良い新年からになるうかと思えます。



まだシートで覆われていましたが、ちょっと中を拝見、とばかりに覗いてパチリ。ご覧のようなピカピカのトイレです。何かワクワクしてきますね(笑)。「学校の状態は、トイレを見れば一目瞭然」と、昔からよく言われます。せっかく新品になったトイレです。い



つまでもキレイさを保てるようにしていきたいですね。

外トイレも同時に完成予定です。そして交代するかのよう、北棟のトイレの工事に入ります。ということで、先生たちも、3学期は南棟のトイレを使うようになりますので、みなさん、また新しいトイレでお会いしましょう(笑)。



## 終業式で表彰されました



2学期終業式の後、表彰式がありました。被表彰者を紹介します。

- J A 共済県書道コンクール 入選=2年A組 延兼みれい、新田 愛菜
- 税の作文 岡山県納税貯蓄組合連合会長賞=2年B組 柳川 龍騎  
瀬戸納税貯蓄組合連合会長賞 =3年A組 藤原 智哉
- 県児童生徒絵画展 特選=2年A組 延兼みれい  
準特選=3年B組 頓宮 舞人
- 備前市人権啓発標語 優秀賞=1年B組 坂本 華菜
- 備前市青少年健全育成 激励賞=1年A組 永井 学

### 緊急連絡

21日、午後3時頃に職員玄関で写真のようなピアスを拾いました。懇談に来られた方だと思います。心当たりの方はご連絡ください。



- 1年B組 西山 菜々、南 寛太郎、山下 善基
- 2年A組 高見 輝夜、正部 克弥、河井 琴美  
弓場 理央
- 2年B組 川淵 琴実、中谷 優希
- 3年A組 川中 万実、山脇 卓也
- 3年B組 渡辺 大智、大取 利奈、河崎 遥香  
後藤 亜実、頓宮 海来、宗久 愛



## ことわざ 良いとこ取り？



2学期が終了し、今年も残りあとわずかとなりました。この時期になると自然、頭に浮かんでくることわざがあります。そう、「終わり良ければすべて良し」です。これは、「多少のミスがあったとしても、途中の経過よりも、最後の結果がととても大切である。」という意味です。

我々が実践している教育方針からは少し外れてしまう部分もありますが、どうしても最後が近づくと、人間は「つじつまを合わせる」方向に走ってしまうようです。

最後といっても年の最後、まだ来年があるわけです。変につじつまを合わせて調子よく終わろうとせずに、課題は課題として捉え、来年につなげるようにしたいものです。

そしていつも言いますが、ことわざには必ず反対の意味のものがあります。「終わり～」の反対のことわざで真っ先に思い浮かぶものといえば、「一年の計は元旦にあり」でしょうか。「物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てることが大切」という意味です。

結局ことわざって、自分がプラスになることを、自分で選んでいけるものなのだと思います。今回は、それぞれの「良いとこ取り」をさせてもらって、「終わりに～」で、一年間の締めをきちんと行い、来年は「一年の～」で、しっかり計画を立てて再スタートしていきましょう。

こういうのを「漁夫の利」と言います(笑)。しかし、逆に「二兎を追う者は一兎も得ず」ということわざもありますから、十分注意してください(苦笑)。ことわざ恐るべし！



とにかく言いたいことは、今学期、今年のふり返りをしっかり行い、来年を気持ち良くスタートさせて、実りある1年にしましょうってことです。



## 申から酉へ...良いお年を！



年末年始となり、一つの年が終わり、また新たな年が来ようとしています。

申(さる)から酉(とり)へのバトンタッチです。

サルのように、「ウッキーウッキー」した1年だったでしょうか？猿飛佐助のように、木から木へと軽々と飛び移る軽快な1年だったでしょうか？

さて、トリの年です。酉を英語で言うと、「Rooster (ルースター)」ですが、ローマ字読みをすると「ロースター」。来年はくれぐれも「Low start (遅いスタート)」にならないようにしましょう！



こっちでいきたいね

保護者の皆様、本年も大変お世話になりました。ありがとうございました。

学校中が工事だらけでご迷惑をかけた1年でした。また、備前市PTA連合会の会長・事務局校ということで、例年以上にお世話になった1年でした。これにつきましては、来年3月までありますので、もうしばらくよろしくお祈りします。

大晦日から元旦へ...日本に生きる我々にとって、ほんの一瞬の時間の経過だけなのですが、そこに神聖なもの、神々しいものを感じてしまい、特別な瞬間と言えますね。

今回も、その「一瞬」を大切に通過したいと思います。さて、生徒や保護者のみなさん、本校教職員のみなさんは、どんな思いで通過するのでしょうかね。

え？とっくに寝てる？うん、それもまたよろしかろう(笑)。

本当にありがとうございました。良いお年を!!!

